

第2回安全なまちづくりキャンペーンが開催されました

11月25日、道の駅ごかにおいて、茨城県主催による第2回安全なまちづくりキャンペーンが、セーフティマイタウンチーム五霞班、交通安全協会五霞支部、交通安全母の会、五霞青少年相談員協議会、ネットワーカー連絡協議会、子ども会育成会、境地区防犯協会女性部会、境警察署の方々の協力のもと開催されました。

当日は、のぼり旗を持ち、防犯のチラシや自転車防犯ネットを500名に配布し、『防犯は、鍵かけ、声かけ、心がけ』を呼び掛け、防犯意識の高揚を図りました。



こころの健康づくり講演会が開催されました

11月21日、保健センターにおいて「こころの健康づくり講演会」が開催され、子育てをしている方や学校・医療関係者など多数参加されました。

のびる学園 澁谷照夫園長による講演では「現代の子どもたちが起こしている事件、事故の影響は、今の社会情勢にある。子育ては家族と地域の住民が連携して、子どもの成長を見守っていかねばならない。」ということでした。

また、童話「ムーミン」をとりいれた話は、参加者にわかりやすく楽しく聞くことができました。



寄付がありました

12月3日、JAむつみ農協から、小中学校に米ぬか石鹸「ほなみ」(200個)の寄付がありました。

米ぬか石鹸は、学校給食で食べられているお米(ご飯)を、精米工場で玄米から白く精米する時に出る、米ぬかから作られており、コメ油や有用成分がたくさん含まれているものです。

この日は、内田博夫常任理事他2名の職員が教育委員会に来庁し、遠乗教育長に直接手渡しました。

内田常任理事は、「子どもたちにお米をはじめ、地元農産物への興味を持ってもらえれば」と話していました。

遠乗教育長は、「これからインフルエンザなど風邪がはやる時期。手洗いの励行に使わせていただきたい。」と話しました。

石鹸は、五霞東・西小学校及び中学校で活用させていただく予定です。



五霞中学校柔道部 県大会で大活躍

10月28・29日、鹿島スポーツセンターにおいて開催されました、茨城県中学校新人体育大会柔道競技の部で五霞中男子団体が第3位に入賞しました。

また、女子個人の部で海老沼維さん(1年)が準優勝、男子個人の部で栗原清志郎さん(2年)が3位に入賞するなど大活躍しました。

県大会の結果は次のとおり。(敬称略)

- 男子団体の部 第3位
- 女子個人の部 準優勝 海老沼 維
- ベスト8 工藤亜耶佳
- 男子個人の部 第3位 栗原清志郎
- ベスト8 戸來 脩人

